

高玉秀之さん（環境科学専攻・博士前期課程1年）が2016年度日本リモートセンシング学会において優秀論文発表賞を受賞しました。

優秀論文発表賞は、日本リモートセンシング学会が春季と秋季に開催される学術大会において優秀な発表を行った若手発表者に贈られるものです。

高玉秀之さんは、「天山山脈北部地域における山岳永久凍土の分布と発達過程」の発表で、ポスター発表をおこないました。中央アジアのキルギスタンに位置する天山山脈北部地域のテスケイ山脈とクンゴイ山脈を対象に、山岳永久凍土の空間分布とその違いを明らかにしました。今後の活躍が大いに期待されます。

